



桜ライン311の震災学習 受け入れについて

認定特定非営利活動法人桜ライン311

事務局長 佐々木 良麻

団体概要



団体名：認定特定非営利活動法人桜ライン311

設立：2011年 法人格取得：2012年 認定取得：2014年

・活動内容

東日本大震災の記憶を後世に伝承することを目的として、津波の最高到達点への桜の植樹活動をおこなっている。これまでに1,787本の桜を植樹した。また、桜の植樹への市民参加と講演活動を通して、防災・減災意識を広めることを目的としている。



震災学習の受け入れ実績について



2020年教育関係講演等実績一覧

No	開催日	開催校	出席者数	開催形式
1	2020/2/21	陸前高田市立米崎小学校	20	趣旨説明、植樹
2	2020/2/29	御茶ノ水女子大学 グローバル文化学環	40	対面講話
3	2020/6/23	岩手大学 農学部	188	オンライン講話
4	2020/6/29	清泉女子大学	25	オンライン講話
5	2020/9/15	岩手大学 理工学部	13	対面講話
6	2020/10/23	盛岡白百合学園小学校	8	折念公園見学、対面講話、植樹地見学
7	2020/10/30	陸前高田市立小友小学校	31	対面講話、植樹
8	2020/11/2	滝沢市立柳沢中学校	15	対面講話、植樹地見学
9	2020/11/5	花巻市立西南中学校	43	趣旨説明、植樹
10	2020/11/17	陸前高田市立高田小学校	35	対面講話、植樹
11	2020/11/26	陸前高田市立広田小学校	20	趣旨説明、植樹
12	2020/12/2	岩手県立住田高等学校	27	対面講話、植樹
13	2020/12/4	国際基督教大学大学院 アーツサイエンス研究科	12	オンライン講話

※講話は30分以上の時間で活動の説明・防災に関する講話等を行ったもの、趣旨説明は数十分で簡単に桜を植える意図などを説明したもの

震災学習の受け入れ条件について



■費用負担について

会場使用に関わる費用の負担をお願いしています

→県内小中高の申込みであれば、使用料が無料になる施設あり

※寄附については別途記載

■受け入れ人数について

- ・対面講話/オンライン講話 人数制限なし
- ・植樹地見学 人数制限なし
- ・代表者植樹 人数制限なし
- ・全員参加による植樹 最大40名程度

■植樹の実施について

植樹は適期があるため、11月中旬～12月中旬・2月下旬～3月
いっぱい新时期に限り実施可です。また、植樹地は地権者との交渉により確保しているため、確保数が少ない場合はお断りする可能性が
あります。

講話の内容について



■震災当時の状況について

- ・震災前の陸前高田の状況と震災後の被害状況についてお話をさせていただきます。

■桜ライン311の活動について

- ・なぜ桜ラインを始めることになったか、経緯と現在までの状況についてお話をさせていただきます。

■防災・減災の必要性について

- ・防災士資格を持つスタッフにより、日常に潜む災害のリスク、避難情報・警戒レベルに関する解説をお話いたします。

■NPOについて

- ・NPOとは何か、財源や経営方針についての説明をいたします。

実施例



■丸1日の受け入れ（住田高校さま）

時間	スケジュール
9:15	学校出発
10:00	活動紹介映像上映
10:20	代表講演
11:30	昼食
12:30	注意事項説明
12:50	植樹地へ移動
12:55	植樹地着 黙祷
13:00	植樹作業開始
14:20	記念撮影
15:05	学校着

■半日の受け入れ（西南中学校さま）

時間	スケジュール
10:30	津波伝承館・一本松見学
11:45	陸前高田コミュニティホール移動
	昼食（食事中趣旨説明）
13:00	植樹地へ移動（バス）
13:10	植樹地到着・黙とう
13:15	植樹作業開始
14:15	植樹作業終了・記念撮影
14:30	バス乗車 出発

※講話時間、植樹時間は調整可

※講話時間、植樹時間共に省略なしで実施した場合は90分

寄附について



■寄附の受け取りについて

- ・寄附は必ず必要な訳ではありません。ご無理のない範囲でご検討ください。
- ・寄附した学校を受け入れや実施内容において優先的に取り扱うことはありません。
- ・講話等への謝金についても同様です。
- ・苗木の寄附については原則お断りをしています。
当団体指定業者や造園業者から苗木を購入し、寄附する場合に限り苗木のご寄附を受け付けています。苗木の値段は時価となりますが概ね1本につき15000円程度になります。